



株式会社ピービー © http://www.pb-jp.com
 〒731-0103 広島県広島市安佐南区緑井3-4-29
 商品お問い合わせ先：大阪受注センター support@pb-jp.com
 〒561-0841 大阪府豊中市名神口3-7-3
 TEL.06-6335-0805 FAX.06-6335-0807

CANバスアダプターII 専用オプションキット ステアリングリモートコントローラーオプション SRC-IR2

適合商品について

BIF-VW12 BIF-MB19
 BIF-BM13 BIF-MB89
 BIF-CH14 BIF-MB99

取付・取扱説明書

販売店様へ
 取り付け作業が完了しましたら、この取付・取扱説明書
 をお客様へお渡しください。

対応車種については、左記商品の取付・取扱
 説明書の取付車種別の初期設定のページに



マークで表記しています。

ステアリングリモートコントローラーオプションをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本オプションキットをCANバスアダプターIIに接続すると、カーナビゲーション・カーステレオシステムの赤外線式ワイヤレスリモコンの一部機能を、車両のステアリングオーディオコントロールボタンから操作できるようになります。

取り付けの前に、この取付・取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく取り付け作業を行ってください。

指定以外の取り付け方法や、指定以外の部品を使用すると、事故やケガの原因となります。

この取付・取扱説明書では本オプションキットの取り付けと、赤外線リモコンのユーザー信号の登録方法についてのみ説明しています。CANバスアダプターIIの取り付けや利用できるステアリングボタン、ワイヤレスリモコンの機能は、CANバスアダプターIIの取付・取扱説明書をご覧ください。

本オプションキットとCANバスアダプターIIの取り付けには、専門技術と経験が必要です。お買い上げの販売店での取り付けをお勧めします。

また、取り付け全般に関しては、CANバスアダプターIIおよび、取り付けるシステムの取付・取扱説明書も必ず併せてご覧ください。

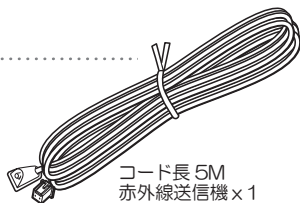
この取付・取扱説明書を読み終わったあとは、必ず保管してください。

📖 アドバイス

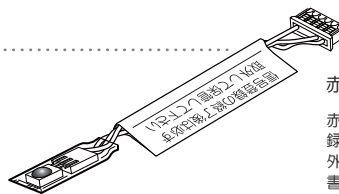
- 本オプションキットは単品では動作しません。必ずステアリングリモートコントローラーオプション対応のCANバスアダプターIIに接続してご使用ください。
- 取り付けの車両のステアリングにメーカー標準または、メーカーオプションのオーディオコントロールボタンが装備されていない場合、本オプションキットを取り付けても機能しません。
- 車両の仕様や装備によっては、本オプションキットを取り付けても一部または、すべてのステアリングオーディオコントロールボタンが機能しない場合があります。
- 取り付けしたカーナビゲーション・カーステレオシステムと車両のマルチファンクションディスプレイは連動しません。
- 赤外線リモコンの信号方式によっては、ユーザー信号としての登録ができない場合があります。

キット構成部品をご確認ください

作業前に構成部品が揃っているか確認してください。



コード長 5M
赤外線送信機 x 1



赤外線受信機 x 1

赤外線リモコンのユーザー信号を登録するときに使用します。登録後も外した受信機はこの取付・取扱説明書と一緒に保管してください。

安全に正しくお使いいただくために・・・

この取付説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の表示をしています。その表示と内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



警告

- 運転中にステアリングボタンを操作するときは、ステアリングボタンやマルチファンクションディスプレイ、カーナビゲーション・カーステレオシステムの画面などを注視しないでください。交通事故やけがの原因となります。
- コード類は運転操作の妨げとならないよう、テープなどでまとめておく。ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻きつくと事故の原因となり危険です。
- 視界や運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所などには絶対に取り付けしない。交通事故や怪我の原因となります。
- エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に機器の取り付けと配線をしない。交通事故の際、エアバッグシステムが正常に動作しないため、事故の原因となります。



注意

この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



注意

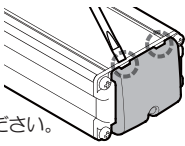
- ステアリングボタンでオーディオ以外の車両機能の項目を操作するときは、必ずカーナビゲーション・カーステレオシステムの電源をオフにしてから操作してください。取り付けしたシステムが予期せぬ動作をし、故障の原因となります。
- ルームランプのレンズ内に赤外線送信機の発光部を設置するときは、電球などの熱源から十分な距離をとる。赤外線送信部の故障や火災の原因となります。
- 赤外線送信機はステアリングコラムやシート、ドアトリムなどの可動部へ取り付けや配線をしていない。断線やショートにより、事故や感電、火災の原因となります。

※ 本取付説明書に記載の内容および仕様は、改良のため予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。また本取付説明書の一部または全部を無断で転用・転載することを禁じます。
 ※ FOR SALE IN JAPAN ONLY

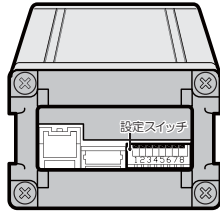
接続するまえの準備

1 CANバスアダプターII 本体のカバーを取り外す

破線部分に細いマイナスドライバーを差し込み、カバーを手前に引き、取り外してください。



2 初期設定を行う



設定スイッチNo.1～No.4を取り付ける機種に合わせて設定してください。設定値はCANバスアダプターII本体の取付・取扱説明書をご覧ください。



※ 設定スイッチ (No.5～No.8) の詳細はCANバスアダプターII “取付車種別の初期設定とCANバスとの接続”を参照してください。

👁️ アドバイス

- 設定用カバーを取り外すとき、設定用カバーやケース、内部基板に無理な力を掛けたり傷付けないようにご注意ください。
- ユーザー信号を登録して使うときは、3ページを参照してください。

取り付けのしかた

1 赤外線送信部を取付推奨位置の接続コードが届く範囲で、発光部が取り付けられる機器の赤外線受信部へ向くような位置を探し、選んだ位置で機器がステアリングボタンから正しく操作できるかテストする。(図A)

2 全てのステアリングボタンの正常動作が確認できたら、赤外線送信機の発光部裏面の両面テープから剥離紙を剥がし取付推奨位置または、取付可能位置に固定します。(図B)

3 赤外線送信機の接続コードを市販のハーネス固定テープやナイロンバンドなどで固定しながら配線し、接続コードをCANバスアダプターIIの図Cの矢印コネクタに接続する。

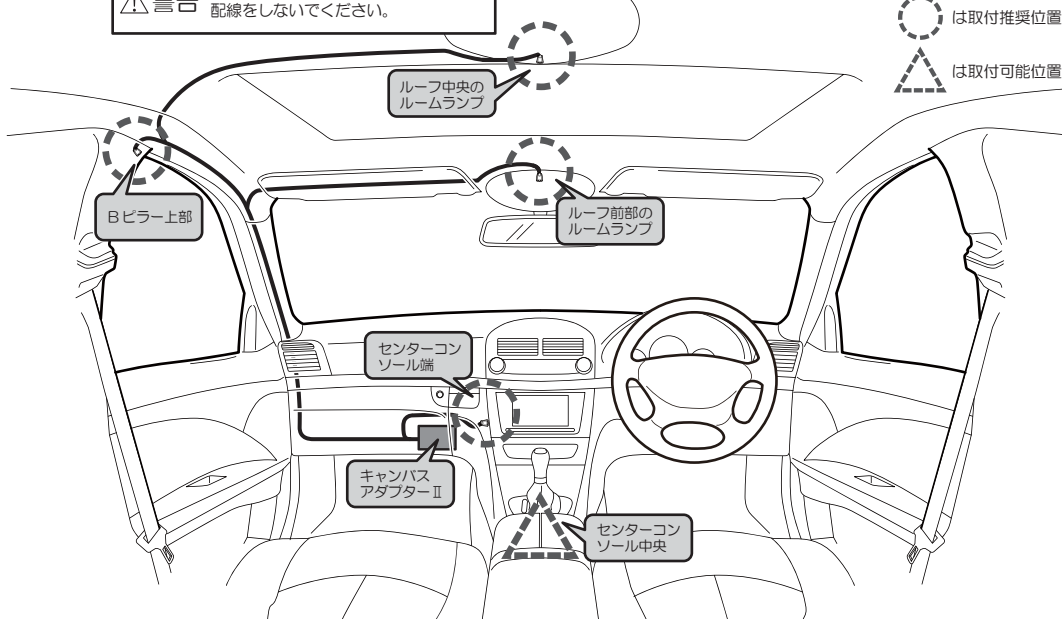
4 CANバスアダプターIIに接続した赤外線送信機コードを設定用カバー下側中央部の溝にあわせながらカバーをもとに戻す。(図D)

👁️ アドバイス

- テストのとき取り付ける機器は反接続でも構いませんが、必ず設置する位置に正しく固定してからテストを行ってください。
- テストしたときと同じ取り付け位置でも、赤外線送信部の向きによっては取り付けられる機器が操作できないことがあります。必ず赤外線送信部を設置するときと同じ向きに正しく固定してからテストを行ってください。
- 取り付けられる機器の赤外線受信部に直射日光、ランプなどの強い光があたっていると機器が操作できない場合があります。
- 取り付けられる機器の前面パネルに可動部分(画面のチルト機構など)があるときは、前面パネルの角度によっては操作できない場合があります。必ず通常使用するすべての角度でテストを行ってください。
- ルームランプのレンズ内などの遮蔽物があるところに赤外線送信機の発光部を設置すると、赤外線の光量が不足し機器が操作できない場合があります。赤外線送信機の発光部はなるべく露出するように取り付けてください。
- コンソールなどのフロア側へ赤外線送信機の発光部を設置するときは、搭乗者や手荷物などで赤外線が遮られる恐れのあるところを避けてください。
- 固定する前に両面テープを貼る面の汚れや水分、油分などを取り除いてください。
- 接続コードは車両のエッジやクリップ、ネジ部を避けて配線し、内装トリムの復元時にはかみ込まないように注意してください。

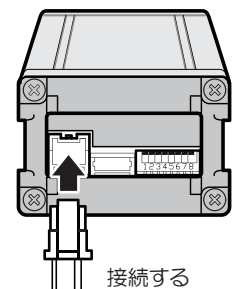
図A

⚠️ 警告 エアバッグの動作を妨げる取り付けや、配線をしないでください。



図C

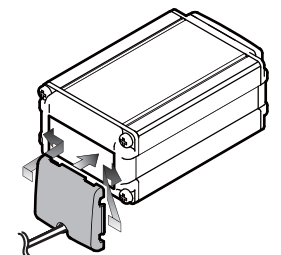
CANバスアダプターII本体に赤外線送信機を接続



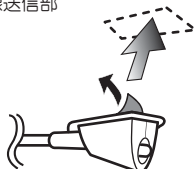
接続する

図D 設定用カバー

カバー下側中央部の溝にコードをあわせながらもとに戻す



図B 赤外線送信部



裏面の両面テープから剥離紙を剥がし、赤外線送信機の送信部分を上図の推奨固定位置を参考に固定してください。

赤外線リモコンのユーザー信号登録

代表的なカーステレオ・カーナビゲーションシステムの赤外線リモコンの信号は、予めCANバスアダプターIIに収録してあります。
収録済みのメーカー製カーステレオ・カーナビゲーションシステムを取り付けるときは、ユーザー信号の登録は必要ありません。

はじめにお読みください

アドバイス

- ユーザー信号を登録するには、お持ちの赤外線リモコンが必要です。
- 赤外線リモコンの信号方式によっては登録できないものがあります。
- 登録は電源オン状態で、確定するまでオフにはしないでください。登録を途中でやめたいときは、確定する前に電源オフ(イグニッションキーを抜いた状態)でパイロットランプが消えるまで待ってください。登録操作前の状態に戻ります。
- 登録するステアリングボタンが、すでに登録済みの場合は上書きされます。

警告

音量を上げる信号はリピート信号として、絶対に登録しないでください。思わぬ音量になり機器の破損や事故につながるおそれがあります。登録が終わったら車を運転される前に確実に登録されているか動作確認を行ってください。

赤外線リモコンボタンの長押しにより動作するSEEKやミュート等を登録する際に使用します。リピート信号として登録すると、そのステアリングボタンを押すときには、登録した赤外線リモコン信号を約2秒間自動送信するようになります。

1つのステアリングボタンに、主信号と副信号として、2種類の赤外線リモコン信号を登録できる機能です。ステアリングボタンを短く押すと主信号を送信し、長押し(1秒以上)すると副信号を送信します。
※主信号と副信号それぞれに登録を行ってください。

(例1) 異なるリモコン信号を多重登録

登録するとき

使うとき

(例2) 同じリモコン信号をリピート信号として多重登録

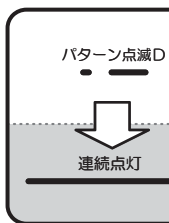
登録するとき

使うとき

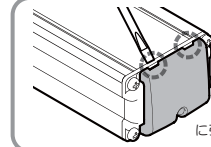
※多重登録可能な車種とステアリングボタンについては、CANバスアダプターII 取扱い説明書の『ステアリングボタンについて(オプション)』を参照してください。番号表記のあるボタンに登録できます。また動作は取り付けシステムにより、異なる場合があります。

登録済み信号の消去のしかた

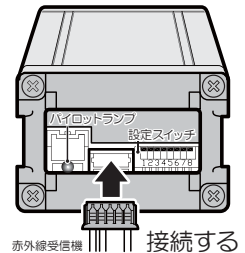
パイロットランプが点灯しているときにステアリングボタン(ボリュームアップボタン)を5秒以上押し続けます。パイロットランプがパターン点滅Dの後、点灯します。すべての登録済み赤外線リモコン信号が消去され、1のユーザー信号登録モードに戻ります。



1 ユーザー信号登録モードにする



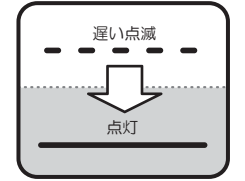
破線部分に細いマイナスドライバーを差し込み、カバーを手前に引き、取り外してください。



赤外線受信機 接続する

右図矢印の位置に赤外線受信機を接続、設定スイッチ(No.1~No.4)をONにしてください。パイロットランプが点滅から点灯に変わります。

※設定スイッチ(No.5~No.8)の詳細はCANバスアダプターII 取付車種別の初期設定とCANバスとの接続”を参照してください



2 登録するステアリングボタンを押す

登録するステアリングボタンを押すと、パイロットランプが点灯から速い点滅に変わります。

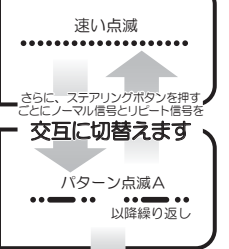
※多重登録可能なステアリングボタンに主信号を登録するときは登録するステアリングボタンを短く押します。副信号に登録するときはステアリングボタンを長押し(1秒以上)してください。

ノーマル信号として登録したい!

ステアリングボタンを **1回** 押す
※副信号に登録するなら1回長押し(1秒以上)する。

リピート信号として登録したい!

ステアリングボタンを **もう1回** 押す
※副信号に登録するならもう1回長押し(1秒以上)する。



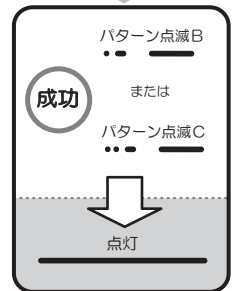
3 登録する赤外線リモコン信号の送信

赤外線リモコンを赤外線受信機の受光レンズへ向け登録する赤外線リモコンボタンを押します。



失敗 7回点滅
失敗したときは、7回点滅します。再度赤外線リモコンのボタンを押してください。

※受光レンズに強い光が当たっていると失敗しやすいので注意してください。受け付けされないときは再度赤外線リモコンのボタンを押してください。



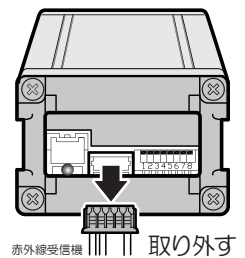
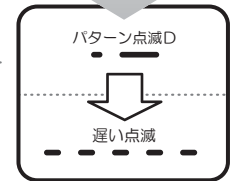
登録を確定するなら4へ

4 すべての登録が終わったら

赤外線受信機を取り外し、設定スイッチ(No.1~No.4)をOFFにしてください。パイロットランプがパターン点滅Dの後、遅い点滅に変わります。これで登録が確定しました。最後にカバーを元に戻します。

※設定スイッチ(No.5~No.8)の詳細はCANバスアダプターII 取付車種別の初期設定とCANバスとの接続”を参照してください。

※登録の確定を行うまで、ユーザー信号登録モードが継続されます。



赤外線受信機 取り外す

他のステアリングボタンにも登録したい場合は繰り返す